

列車降車時に視覚障害者が鉄道無人駅ホームを安全に移動するために必要な配慮について

社会福祉法人石川県視覚障害者協会
理事長 米島芳文

1 経過

昨年度の本委員会において報告した「視覚障害者の鉄道駅利用時における課題とその対策（鉄道無人駅における取り組みを考える）」に対し、委員から寄せられたご意見、会議終了後にいただいたご指摘を踏まえ、課題を整理した。

今回は、列車降車時に視覚障害者が、鉄道無人駅ホームを安全に移動するために必要な配慮事項をまとめた。

2 必要な配慮事項

- (1) 列車乗務員により無人駅ホーム中央に誘導する。
(短時間の見守り、誘導を考える)
- (2) 無人駅ホームに安全対策を講ずる
 - ①無人駅ホーム階段中央に音声案内装置を設置する。
(鳥のさえずりを設置する)
 - ②警告ブロックと異なる凹凸の誘導表示の中央線を設ける。
(視覚障害者用白色中央線を設ける)

3 今後の課題

- (1) 列車乗務員による見守り、誘導の内容を検討する。
- (2) 警告ブロックとは異なる凹凸の誘導表示の中央線の形状等を検討する。
- (3) 無人駅に関する情報提供を検討する。